

【ようぼくスキルアップ講座 開催】

布
教
部



発行所 〒790-0852
天理教愛媛教務支庁
松山市石手5丁目8-27
TEL 089-921-7372
FAX 089-932-3521

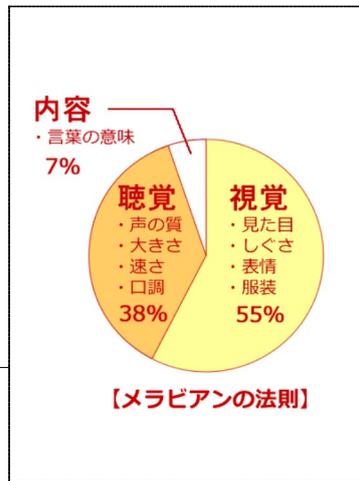
話すことのプロから
しっかりと学びとろうと、
熱心な姿勢で受講



1月30日、教務支庁において、ながえ孝子先生をお迎えして「ようぼくスキルアップ講座」想いを伝える話し方「心を動かすスピーチ術」が開催された。
「思っていることが伝わらない」、「人前で上手に話せるようになりたい」など、話を取り次ぐ機会が多いお道の者が、誰でも少なかれ思う「話し方」上達の講座に、管内から71名が参加した。



講座①では、良いコミュニケーションを取るのに大事なものは「聴く」こと、また「伝える」力を鍛え、「誰に何をどうして伝えたいのか」をはっきりさせることを、アナウンサー時代の話も織り交ぜながら、面白おかしく話された。
「昼食をくださった講座②では、お断わりや苦情などを言いにくい時に、相手も自分も気を悪くしないようにする言葉の使い方「アサーション」を、さらに「大人のコミュニケーションスマナー」や敬語の間違った使い方を話された。



【メラビアンの法則】
人物の第一印象は初めて会った時の3~5秒で決まり、「視覚情報」が決めてという概念



ながえ先生曰く「話し方は料理と同じで一つの技術なので、口下手の方も話し方の技術を学ぶことで、必ず身につけることができます。」とのこと。
是非一度体験してみては。
二宮 勇郎

学 生 会

まなびば 開催

2月11日～12日、学生会行事の「まなびば」に参加させてもらいました。

今回の参加人数は7名と少なかったのですが、皆で協力して楽しむことが出来ました。

講話を受けて、自分が今生きていられることは、とても有り難いことなのだ、改めて感じました。

次の行事にはもっとたくさんの方が参加出来るようにしたいです。

学生会員 松本 優

R181年 愛媛教区学生会

春の学生 おぢほがえり

題 旨：道につながらる学生が、一人でも多くの仲間と共におぢほに傳い届け、学生にくださる真柱様のお言葉を心に詰め、日々の生活を通る上での指針とする。さらに、をやの思いを求め、共に道の次代を担うようほくへと成人することを誓い合う場とする。

スローガン：「次代を担うようほくへ」

日 程：3月27日～3月29日

宿 泊：伊野詰所 TEL 0743-63-3111

参加費：12,000円(全日参加の場合) 片道のみ・現地参加OK(こちらの場合の費用はご相談ください)

参加対象：高校生(新1年生を含む)・大学生・短期大学生 専門学生・大学院生など

携 行 品：着替え・動きやすい服装・靴・洗面具・体育館シューズ はっぴ(持っている人)・保険証コピー・27日の昼食

日 程	3月27日	3月28日	3月29日
内 容	8:30 宇和島発 10:00 松山発 10:45 今治発 12:00 川之江発 17:00 天理着 夕つとめ終了後 前夜祭	10:00 式典 真柱様のお言葉 直属アワー別席 自由時間 教区TIME	四国7ロー7交歓会 12:00 天理発 17:00 川之江着 19:00 松山着 20:30 宇和島着 予定

申込・問い合わせ先:各支部学生担当委員 申込締切 3月20日 まで
お気軽に連絡下さいませ☆☆



福 祉 部

音訳講習会 開催

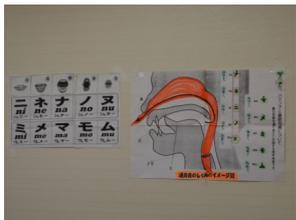
2月12日教務支庁で、福祉部主催の音訳講習会を開催いたしました。

講師の上田昌彦先生より「音訳とは視覚障害者に本や記事をそのまま伝える事が大切です。その為には発声のテクニックを学び訓練をする事が必要で、それは決して難しい事ではありません」と説明があり、発声について濁音、鼻濁音、姿勢や耳の訓練等基本的な事を中心に丁寧に教えられた。

最後に発声が身に付くとみかぐらうたも上手になりますと教えて下さった。

当日は寒波の影響で参加者は12名でしたが、基本的な発声の練習に楽しみながら受講した。次回の受講を楽しみに閉会した。

奥 正文



【青年会創立百周年に向かつて】

リレーエッセイ②

『わたしの日々の陽気ぐらしの実践』

松山東支部青年会委員長

中 敏 健 次

青年会百周年に向けてのエッセイを、
という事で書かせて頂きます。

私自身、青年会本部の提唱や教区青年会活動のおかげで、日頃の行動や心の使い方が変わってきました。

私は、日々のおつとめは内に向けて、
そして、青年会活動は外に向けての発信
信と思っています。

普段、仕事をしている私は、青年会
長様のお言葉にもあった魅力という言葉
葉を頭に置いて、何事も前向きにポジ
ティブに捉え、つとめて明るくし、職
場の人に私の行いで、陽気ぐらしの
「にをいがけ」をしています。

また、家庭内においては、親孝行・
夫婦仲良くをキーワードにして、心を
おさめるようつとめています。

自分の至らなさや家族への不満から、

自分の心が態度や言葉に出てしまうこ
ともあり、親孝行でも夫婦仲良くでも
ない私の日常ですが、喧嘩することや
言いたいことを言い合って仲直りする
のも家族の関係を深める大事なことと
思います。

こうして日常を振り返ってみると難
しいことをしているわけでもなく、百
周年に向けて陽気ぐらしの実践を自分
はしているのか？という気持ちになっ
てきます。

まだまだ自分の行動が周囲の人を喜
ばせ、神様に喜んでいただけていると
いう自信もないなあ、とも気がきます。
百周年という大きな節目を迎える今、
自分自身を大きく輝かせ、周囲の人達
へ陽気ぐらしを発信する為の青年会員
である自覚をさらに強める為、改めて
一日一日身近なところから自分なりの
陽気ぐらしを実践していきたいと思っ
ます。



「愛媛教区布教者の会」会員募集

【活動内容】

会員相互の情報共有の場として会報を発行する

①会員は近況（ある一日の）報告を教務支庁宛に提出

790-0852 松山市石手5丁目8-27

FAX 089-932-3521

メール mail@t-ehime.sakura.ne.jp

②事務局が会報（A3表裏）に編集し、

ページが埋まれば印刷

③会員へ郵送

【会費】 なし

【入会】 最初の近況報告をもって入会とします。

※必要記入事項 氏名・住所・支部・所属教会

・日付・原稿（その日の出来事や思ったこと）

文化体育部

松山お城まつり

大名行列「道楽」楽人募集

■日時：4月8日(日)

午前9時：教務支庁集合、

午後2時頃：解散

■内容：松山お城まつりでの
演奏

■参加資格：越天楽を暗譜で
演奏できる人

■連絡先：教務支庁

TEL.089-921-7372

天理直行高速バス

3月添乗担当者 水野 一正
0898 56 5457
高速バス専用携帯電話
080 2991 7372

諸願書受理

(2月お連心分)
瀬戸浜分教会(越知)
▽任命願 中西興三郎氏辞職の為
中西久人氏へ変更
▽改称願 瀬戸浜分教会
▽恒例祭日変更願
(毎月15日に変更)
愛野分教会(川之江)
▽任命願 合田義雄氏辞職の為
合田勇一郎氏へ変更
富盛分教会(高知)
▽任命願 加藤絹子氏辞職の為
河上登美子氏へ変更
幾志分教会(高知)
▽代務者任命願 井手幾太郎氏が
代務者を担任

清明分教会(高知)

▽代務者任命願 窪田登志子氏が
代務者を担任

西宇和分教会(高岡)

▽神殿修築願

▽遷座祭日願

[法人関係諸願書届]

東宇和分教会(高岡)

▽基本財産一部処分承認願

愛野分教会(川之江)

▽登録事項変更願

布教所解散届

◎松山南支部

大味川布教所(越知・柳井川)

受理日 平成29年12月27日

修理人巡教 予定

3月 東宇和支部

一れつ会寄付金報告

宇摩支部	2件	16、800円
道前支部	3件	3、000円
今治支部	19件	24、000円
松山北支部	1件	1、500円
松山西支部	3件	69、000円
松山東支部	4件	21、000円
喜多支部	1件	5、000円
西宇和支部	10件	20、000円
東宇和支部	3件	9、000円
宇和島支部	12件	17、000円

2月10日現在

教区これからの予定

3月1日	主事会・常議会
	松山南支部 例会
2日	松山東支部 例会
4日	松山北支部 例会
6日	寮祭 東宇和支部
12日	教区報編集会議
18日	少年会 わかぎのマス
22日	布教の家 卒寮式
23日	教区輸送会議
31日	主事会・常議会



Q7 輸血に使用出来なかった血液は、どうなっているのですか？

各種検査で輸血用血液製剤及び血漿分画製剤用の原料としての基準を満たさない血液、輸血用血液製剤で有効期間を過ぎ血漿分画製剤用の原料としても使用できない血液、検査に用いた検体の残りなどは、日本赤十字社が輸血の有効性・安全性及び検査サービスの向上を目的とした研究や安全な輸血のための検査試薬製造などに使用させていただくことがあります。更に、平成25年度からは、国から示された「献血血液の研究開発等での使用に関する指針」に基づき、その一部は公平に有効利用されます。しかし、上記以外の血液は感染性の医療廃棄物として適切な管理のもと廃棄しています。